



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月10日

上場会社名 株式会社アドヴァン 上場取引所 東
 コード番号 7463 URL http://www.advan.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 雅之助
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部 (氏名) 佐藤 香 TEL 03-3475-0394
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,003	2.6	4,121	2.6	4,924	7.6	3,269	8.9
29年3月期第3四半期	14,619	2.2	4,018	△11.1	4,576	10.6	3,002	11.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,158百万円 (25.5%) 29年3月期第3四半期 2,517百万円 (16.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	76.38	—
29年3月期第3四半期	75.75	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	50,003	39,525	79.0	851.58
29年3月期	41,791	31,658	75.7	803.39

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 39,510百万円 29年3月期 31,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
30年3月期	—	13.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	4.7	5,600	1.4	6,000	6.5	4,000	6.2	93.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	53,812,692株	29年3月期	53,812,692株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	7,415,432株	29年3月期	14,415,366株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	42,805,967株	29年3月期3Q	39,636,693株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、海外経済や国内消費の回復などを背景に企業の景況感は改善しており、また、雇用情勢や設備投資計画にも堅調さが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しております。

当社関連の建設業界は、建築需要やインフラ関連工事の増加で公共投資並びに民間投資とも堅調に推移しており、オリンピックに向けたホテル等の新設や首都圏を中心とした再開発の動きが本格化しております。また、住宅建設需要については全体的には低調な状況にありますが、マンションについては着工戸数が昨年より増加するなど、一部持ち直しの兆しもでてきております。

このようななか、当社グループはファブレスメーカーとしての特質を活かした新規商品の開発・販売を押し進め、業績向上に努めるとともに、テレビCMの有効活用やショールームへの積極投資など、顧客基盤の拡大に努めております。また、業務の見直しや改善を図りシステム化を押し進めるなど、経営の効率化に努めております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、昨年から続いてきた工期の遅延の影響はみられましたが、第2四半期からは徐々に回復に向けた動きも見られるようになりました。この結果、売上高は15,003百万円（前年同四半期比2.6%増）、営業利益は4,121百万円（同2.6%増）となりました。また、当社は商品仕入れ時の為替変動リスクをヘッジしておりますが、当第3四半期連結累計期間における洗い替え等によるデリバティブ評価益として515百万円（前年同四半期は359百万円の評価益）を計上しました。この結果、経常利益は4,924百万円（前年同四半期比7.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,269百万円（同8.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産負債の増減

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ8,211百万円増の50,003百万円となり、また、負債総額は前連結会計年度末に比べ344百万円増の10,477百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ7,866百万円増の39,525百万円となり、この結果、自己資本比率は79.0%となりました。

②連結キャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ614百万円減の5,517百万円となりました。なお、当四半期連結会計期間における連結キャッシュフローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は4,883百万円となりましたが、法人税等の支払いなどにより、営業活動の結果得られた資金は2,385百万円（前年同四半期は3,397百万円の収入）となりました。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は9,613百万円（前年同四半期は4,325百万円の支出）となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出6,179百万円などによるものです。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、6,574百万円（前年同四半期は561百万円の収入）となりました。その主な内訳は、自己株式の処分による収入が5,815百万円、長期借入れによる収入が3,000百万円、長期借入金の返済が1,106百万円、社債の償還が50百万円、その他配当金の支払い1,085百万円などがあります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。特に、経常利益、当期純利益は、為替の変動により、36ヶ月を超える為替予約に係るデリバティブ評価損益が生じた場合、その影響を受けることとなります。現時点において、平成29年4月7日の「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,131,327	8,517,320
受取手形及び売掛金	4,746,825	4,561,862
商品	3,205,327	3,201,149
その他	1,260,427	768,395
貸倒引当金	△4,003	△2,341
流動資産合計	15,339,904	17,046,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,699,937	8,666,218
土地	15,318,148	20,784,891
その他（純額）	707,300	903,064
有形固定資産合計	24,725,386	30,354,174
無形固定資産	399,894	511,961
投資その他の資産		
投資有価証券	182,642	325,845
為替予約	320,607	831,813
その他	818,230	929,932
投資その他の資産合計	1,321,480	2,087,591
固定資産合計	26,446,761	32,953,726
繰延資産		
社債発行費	5,013	3,133
繰延資産合計	5,013	3,133
資産合計	41,791,679	50,003,246
負債の部		
流動負債		
買掛金	462,552	482,464
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,449,475	1,354,396
未払法人税等	1,749,383	286,071
賞与引当金	110,791	57,000
その他	676,334	800,143
流動負債合計	4,548,537	3,080,075
固定負債		
社債	100,000	50,000
長期借入金	5,083,449	7,072,481
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
その他	367,087	241,129
固定負債合計	5,584,478	7,397,552
負債合計	10,133,015	10,477,627

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	2,230,972	4,915,052
利益剰余金	22,552,891	24,706,878
自己株式	△6,449,428	△3,317,706
株主資本合計	30,834,435	38,804,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,365	45,437
繰延ヘッジ損益	800,709	661,217
その他の包括利益累計額合計	817,074	706,654
新株予約権	7,153	14,740
純資産合計	31,658,663	39,525,619
負債純資産合計	41,791,679	50,003,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	14,619,034	15,003,588
売上原価	7,221,670	7,458,122
売上総利益	7,397,364	7,545,465
販売費及び一般管理費	3,379,198	3,424,060
営業利益	4,018,166	4,121,405
営業外収益		
受取配当金	2,535	12,236
売電収入	97,230	98,457
デリバティブ評価益	359,768	515,604
その他	204,949	247,345
営業外収益合計	664,483	873,643
営業外費用		
支払利息	18,766	11,917
その他	87,060	58,179
営業外費用合計	105,826	70,097
経常利益	4,576,823	4,924,951
特別利益		
固定資産売却益	1,036	—
特別利益合計	1,036	—
特別損失		
固定資産処分損	64,391	41,515
投資有価証券評価損	—	106
その他	13,200	—
特別損失合計	77,591	41,622
税金等調整前四半期純利益	4,500,268	4,883,329
法人税、住民税及び事業税	1,549,266	1,528,339
法人税等調整額	△51,292	85,672
法人税等合計	1,497,973	1,614,012
四半期純利益	3,002,294	3,269,317
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,002,294	3,269,317

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
四半期純利益	3,002,294	3,269,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,307	29,072
繰延ヘッジ損益	△494,241	△139,492
その他の包括利益合計	△484,933	△110,420
四半期包括利益	2,517,361	3,158,896
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,517,361	3,158,896
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,500,268	4,883,329
減価償却費	530,029	600,923
賞与引当金の増減額（△は減少）	△58,100	△53,791
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△464	△1,662
受取利息及び受取配当金	△3,441	△12,739
支払利息	18,766	11,917
自己株式取得費用	984	—
社債発行費償却	2,687	1,880
為替差損益（△は益）	25,757	△39,754
デリバティブ評価損益（△は益）	△359,768	△515,604
固定資産売却損益（△は益）	△1,036	—
固定資産処分損益（△は益）	64,391	41,515
売上債権の増減額（△は増加）	534,459	184,962
たな卸資産の増減額（△は増加）	△423,710	4,178
仕入債務の増減額（△は減少）	△203,689	△64,276
その他	△177,983	273,059
小計	4,449,150	5,313,939
利息及び配当金の受取額	3,441	12,739
利息の支払額	△18,477	△11,026
法人税等の支払額	△1,036,575	△2,929,947
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,397,538	2,385,704
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△3,000,000
有形固定資産の取得による支出	△3,944,813	△6,179,867
無形固定資産の取得による支出	△264,073	△220,433
投資有価証券の取得による支出	△6,216	△101,176
その他	△110,739	△112,168
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,325,843	△9,613,646
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	535,000	1,080,000
短期借入金の返済による支出	△1,675,000	△1,080,000
長期借入れによる収入	5,750,000	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,213,672	△1,106,047
社債の償還による支出	△1,050,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△304,777	△78
自己株式の処分による収入	—	5,815,880
配当金の支払額	△1,480,002	△1,085,573
財務活動によるキャッシュ・フロー	561,547	6,574,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,889	39,754
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△385,646	△614,006
現金及び現金同等物の期首残高	4,928,652	6,131,327
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,543,006	5,517,320

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

当社は、平成29年7月28日開催の取締役会において、公募による自己株式の処分（一般募集）及び第三者割当による自己株式の処分（オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連する第三者割当）を行うことを決議し、平成29年8月15日を払込期日として公募による普通株式6,087,000株を処分を行い、平成29年9月13日を払込期日として第三者割当による普通株式913,000株の処分を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が2,684百万円増加、自己株式が3,131百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が4,915百万円、自己株式が3,317百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,729,657	14,166	875,210	14,619,034	—	14,619,034
セグメント間の内部売 上高又は振替高	121,777	1,193,702	401,996	1,717,476	△1,717,476	—
計	13,851,435	1,207,868	1,277,206	16,336,510	△1,717,476	14,619,034
セグメント利益	4,697,605	700,235	225,094	5,622,936	△1,604,769	4,018,166

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,604,769千円には、セグメント間取引消去△152,964千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,451,805千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,196,142	14,166	793,280	15,003,588	—	15,003,588
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	1,269,271	377,608	1,646,880	△1,646,880	—
計	14,196,142	1,283,438	1,170,888	16,650,468	△1,646,880	15,003,588
セグメント利益	4,665,089	658,515	302,086	5,625,691	△1,504,286	4,121,405

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,504,286千円には、セグメント間取引消去7,611千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,511,898千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。